

2017年度 事業報告書

2017年 4月 1日から 2018年 3月 31日まで

特定非営利活動法人OVA

1 事業の成果

平成29年度は平成28年度に引き続き、自殺の危機にある人（主に若年層）に対しての相談事業（インターネット・ゲートキーパー活動）を展開している。新宿区、埼玉県、東京都・神奈川県・千葉県の3エリアにおいて実施し、合計継続相談者数は137人、自殺予防的变化は41.6%に見られた。

年度を通して8回、対人援助職向けの自殺の危機介入研修を自主的もしくは依頼をもとに実施し、合計233名が参加し、研修実施によってゲートキーパーとしての自己効力感が平均して31%上昇した。

2018年3月には横浜市と兵庫県の委託事業として、自殺に関連する検索連動広告の掲載による行政の相談ページへの誘導を行い、横浜市内と兵庫県全域合計で74,807回の広告表示、3,117回の自治体の相談サイト訪問が行われた。

自殺総合対策推進センターの革新的自殺研究プログラムに採択され、ICT活用と自殺対策の新たな方向性の研究を実施し、インターネット・ゲートキーパー事業の科学的分析と、自殺関連の広告掲載に関するガイドライン案の作成を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
インターネット・ゲートキーパー事業	リスティング広告を利用して自殺ハイリスク者にリーチし、主にメール相談を受け、医療・福祉等の必要な社会資源につなぐ等の支援を行うインターネット・ゲートキーパー事業	2017年6月～2018年3月	新宿区	5	54名	17,936
インターネット・ゲートキーパー事業	同上	通年実施	埼玉県	3	32名	500
インターネット・ゲートキーパー事業	同上	2018年2月～2018年3月	東京都・神奈川県・千葉県	7	51名	940
自殺の危機介入研修	東京都内で対人援助にかかわる対人援助職者向けに、自殺の危機介入に関する研修を行った。	通年実施	東京都	3	233名	67

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日 時	実施場所	従事者の人数	事業費の 金額 (千円)